

事務事業名	行政評価実施事業			
事務事業担当	部 名	課 名	担当名	責任者
	政策部	総合計画担当	総合計画係	後藤 俊郎

1. 位置づけ・事務事業の期間				
総合計画体系	基本目標	健康な行政経営・分かりやすい行政経営		
	個別目標	目標設定による行政経営		
	めざす成果			
根拠法令	名 称			
当該事業の法令等による義務付けの有無		無		
事務事業の期間	事業開始年度	事業終了（予定）年度		事業期間
				設定無し

2. 事務事業の概要						
対 象		総事業費 (単位：千円)				
市が実施する施策及び事務事業			4年度（決算額）	5年度（決算額）	6年度（予算額）	
		事業費	0	0	0	
		人件費	2,979	3,004	3,004	
目 的		総事業費	2,979	3,004	3,004	
市の取り組み全般について、市民への説明責任を果たすとともに、市民の視点に立った効率的で質の高い成果重視の行政経営を進めます。		6年度事業費（予算額）財源内訳				
		国支出金		0		
		県支出金		0		
		市債		0		
		その他		0		
		一般財源		0		
		合 計		0		
手段、手法【実施手法：直営】						
・総合計画の進行管理と関連付けた施策評価を実施します。 ・全組織が行う事務事業について、庶務事務などを除き事務事業評価を行います。 ・評価内容は、ホームページ等で公表します。 ・職員に行政評価に関する研修を行います。		3. 活動内容				
		活動指標1	名称	評価事務事業数	単位	事業
			内容説明	庶務的な事務を除く全事務事業数		
			指標値	4年度	5年度（当該年度）	6年度
予 定	875			875	868	
実 績	875			868	— — —	
活動指標2	名称	行政評価研修参加者数	単位	人		
	内容説明	研修参加人数				
	指標値	4年度	5年度（当該年度）	6年度		
		予 定	80	80	80	
		実 績	66	67	— — —	
活動指標3	名称			単位		
	内容説明					
	指標値	4年度	5年度（当該年度）	6年度		
		予 定				
		実 績			— — —	
活動指標4	名称			単位		
	内容説明					
	指標値	4年度	5年度（当該年度）	6年度		
		予 定				
		実 績			— — —	
課 題						
・多様化する市民ニーズに応えるため、効率的、効果的な行政経営を促進できるよう、行政評価の重要性に関する庁内の認識をさらに高めていく必要があります。 ・評価結果を効果的に各事業へ反映していく仕組み作りや、施策評価と事務事業評価の有機的な関連付けについて継続的な検討を行っていく必要があります。 ・評価に関する研修を継続して実施し、職員一人ひとりが事業内容をチェックする意識を高めていく必要があります。						

4. 今後の方針等						
今後の方針等	3年度	Ⅱ：見直しのうえで継続	4年度	Ⅱ：見直しのうえで継続	5年度	Ⅱ：見直しのうえで継続
	・行政評価研修の受講対象者を拡大し、より多くの職員の知識向上を図ることで、評価の精度と効果を向上させていきます。 ・評価結果は事務事業の改善等につなげていくほか、実施計画や予算編成に反映させるなど、PDCAサイクルのツールとして効果的に活用していきます。 ・事務事業評価については、市民に分かりやすい内容となるように作成し、8月下旬の公開を目指します。					

事務事業名	総合計画進行管理事業			
事務事業担当	部 名	課 名	担当名	責任者
	政策部	総合計画担当	総合計画係	後藤 俊郎

1. 位置づけ・事務事業の期間

総合計画体系	基本目標		健康な行政経営・分かりやすい行政経営			
	個別目標		目標設定による行政経営			
	めざす成果					
根拠法令	名 称					
当該事業の法令等による義務付けの有無		無				
事務事業の期間	事業開始年度		事業終了（予定）年度		事業期間	
	平成21年度				設定無し	

2. 事務事業の概要

対 象	総事業費 (単位：千円)			
健康都市やまと総合計画		4年度（決算額）	5年度（決算額）	6年度（予算額）
	事業費	4,756	513	0
	人件費	20,852	9,012	751
目 的	総事業費	25,608	9,525	751
市政運営の指針となる総合計画の目指すまちづくりを推進します。	6年度事業費（予算額）財源内訳			
		国支出金		0
		県支出金		0
		市債		0
		その他		0
		一般財源		0
		合 計		0
手段、手法【実施手法：直営・委託】				
・行政評価手法を活用し、総合計画の進行管理を行います。				
・総合計画審議会を開催し、専門的・多角的な見地か				

3. 活動内容

活動指標1	名称	総合計画審議会開催回数			単位	回
	内容説明	総合計画の進捗状況などについて意見聴取を行います				
	指標値		4年度	5年度（当該年度）	6年度	
		予 定	10	2	0	
		実 績	10	3	――	
活動指標2	名称	評価部会開催回数			単位	回
	内容説明	施策評価（二次評価）及び進行管理を行います				
	指標値		4年度	5年度（当該年度）	6年度	
		予 定	3	0	0	
		実 績	0	0	――	
活動指標3	名称				単位	
	内容説明					
	指標値		4年度	5年度（当該年度）	6年度	
		予 定				
		実 績			――	
活動指標4	名称				単位	
	内容説明					
	指標値		4年度	5年度（当該年度）	6年度	
		予 定				
		実 績			――	

4. 今後の方針等

今後の方針等	3年度	Ⅱ：見直しのうえで継続	4年度	Ⅱ：見直しのうえで継続	5年度	Ⅱ：見直しのうえで継続
	・健康都市やまと総合計画の事業の進捗状況等を踏まえ、施策の進行管理を行います。 ・健康都市やまと総合計画に掲げる基本目標の達成に向けて、適切に取組が進んでいることを確認していきます。					

事務事業名	総合計画改定事業			
事務事業担当	部 名	課 名	担当名	責任者
	政策部	総合計画担当	総合計画係	後藤 俊郎

1. 位置づけ・事務事業の期間

総合計画体系	基本目標	健康な行政経営・分かりやすい行政経営		
	個別目標	目標設定による行政経営		
	めざす成果			
根拠法令	名 称			
当該事業の法令等による義務付けの有無		無		
事務事業の期間	事業開始年度	事業終了（予定）年度	事業期間	
	令和05年度	令和06年度	2年	

2. 事務事業の概要

対 象	総事業費（単位：千円）			
総合計画		4年度（決算額）	5年度（決算額）	6年度（予算額）
	事業費	0	1,850	2,726
	人件費	0	15,020	26,285
目 的	総事業費	0	16,870	29,011
総合計画の改定を行います。	6年度事業費（予算額）財源内訳			
		国支出金		0
手段、手法【実施手法：直営】		県支出金		0
		市債		0
		その他		0
		一般財源		2,726
		合 計		2,726
・庁内検討会議を開催し、基本構想諮問案等を検討します。 ・総合計画審議会に基本構想案を諮問し、答申を受けます。 ・総合計画審議会の答申、市民参加手続を経て、新たな総合計画を策定します。				

す。

・総合計画審議会の答申、市民参加手続を経て、新たな総合計画を策定します。

成 果（効果・予測）

・総合計画を策定することによって、計画的なまちづくりを進めることができます。

課 題

・めざすまちの方向性を、市民、議会と共有できるよう、分かりやすい内容としていく必要があります。

3. 活動内容

活動指標1	名称	総合計画審議会の開催回数			単位	回
	内容説明	学識経験者及び市民公募委員で組織する審議会の開催回数				
	指標値		4年度	5年度（当該年度）	6年度	
		予 定	0	2	7	
		実 績	0	2	――	

活動指標2	名称	庁内検討会議の開催回数			単位	回
	内容説明	各部の総務担当課長等で組織する会議の開催回数				
	指標値		4年度	5年度（当該年度）	6年度	
		予 定	0	3	4	
		実 績	0	3	――	

活動指標3	名称	市民参加手続きの種類			単位	種類
	内容説明	市民意見公募手続、パネル展示会、こどもミーティング等				
	指標値		4年度	5年度（当該年度）	6年度	
		予 定	0	2	5	
		実 績	0	2	――	

活動指標4	名称				単位	
	内容説明					
	指標値		4年度	5年度（当該年度）	6年度	
		予 定				
		実 績			――	

4. 今後の方針等

今後の方針等	3年度	－	4年度	－	5年度	Ⅱ：見直しのうえで継続
	・庁内調整や総合計画審議会の答申等を踏まえて、計画策定を進めていきます。 ・子どもから大人まで幅広い世代の意見が反映された総合計画となるよう、様々な手法を用いて市民参加の機会を確保します。					